

# 新庁舎建設に向けた取り組みを進めています

市では、耐震性能が低く、大規模地震により倒壊などの危険性がある市役所本庁舎本館と十和田湖支所庁舎の統合整備をするために新庁舎建設に向けた取り組みを進めています。

## 市庁舎の現状

現在の本庁舎本館は昭和40年、支所庁舎は昭和46年に建築され、それぞれ老朽化が進んでいます。

平成25年度に実施した主要公共施設の耐震診断結果では、両庁舎とも震度6以上の地震に対する建物の安全性を評価する構造耐震指標（I s 値）が本庁舎本館は0.55、支所庁舎は0.47と、災害時などの拠点となる公共施設に求められる数値の0.75を下回る結果となっています。

また、あらゆる利用者に配慮したユニバーサルデザインへの対応の限界などの課題も抱えています。

## スケジュール

庁舎の建設には、市の負担が3分の1程度に軽減される有利な借入金である「合併特例債」を活用し、この活用期限である平成31年度中の完成を目指します。

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
基本構想・基本計画	→				
基本設計		→			
実施設計			→		
建設工事				→	→

## 市民参加

新庁舎の建設に向け、市民の皆さんからの意見や要望・提案を取り入れながら検討を進めます。

### （市・市議会）

- 市議会
- 庁舎整備検討委員会
- 庁舎整備作業部会
- 職員アンケート

### （市民）

- 庁舎整備市民会議
- 市民アンケート
- パブリックコメント
- 市民説明会

基本構想

基本計画

基本設計

実施設計

建設工事

新庁舎完成

### ■新庁舎整備市民会議

公募委員を含む新庁舎整備市民会議委員とともに市民の皆さんの意見を反映させた基本構想と基本計画を作成するための会議を随時開催します。

### ■アンケート調査

無作為で選んだ市民の皆さんを対象に、新庁舎の整備に関して、市民アンケート調査を行います。

対象 18歳以上の市民3,000人

回答方法 調査票を郵送しますので、記入の上、返送してください。

期間 6月1日(月)～6月12日(金)

### ■その他

パブリックコメント（意見募集）や市民説明会などを随時行います。

新しい庁舎を市政の拠点として、行政サービスの向上や  
安心安全なまちづくりを進めていきます